臺灣日日新報　昭和十八年十一月二十三日（火曜日）　第一万五千七百八號　（一）
（第二類）（明治廿一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

本日四頁

けふ新嘗祭の御儀

天皇陛下　宮中に御親祭

【東京發】新嘗祭の當日二十三日には午後五時半より二十四日の曉かけて親祭の儀を行はせられる

【東京發】新嘗祭の當日二十三日には午後五時半より二十四日の曉かけて親祭の儀を行はせられる、この外二十四日の晝かけて國民奉祝の新嘗祭が行はせられるがこの日伊勢神宮へは勅使として式部官長、白酒を献ぜられる

マキン、タラワ島に敵兵上陸、激戰續く

我大戰果獨軍を鼓舞

歐洲の戰局展望

米、上陸作戰の威行を危惧

我大本營發表

【東京發】大本營發表（十一月二十二日）

一、我部隊は十九日朝來艦載機及び艦砲を以つてマキン島及びタラワ島を反復爆撃し、その一部兵力は二十一日朝兩島に上陸し、目下激戰中なり

二、我部隊は十九日マキン島及びタラワ島に上陸し、目下激戰中なり

三、我航空部隊は十九日以來マキン島及びタラワ島を反復爆撃し、敵艦船、地上施設に大なる損害を與へたり

四、我方の損害は現在迄に判明せるもの飛行機未歸還二十一機なり

【東京發】大本營發表（十一月二十二日）

一、我部隊は十九日朝來艦載機及び艦砲を以つてマキン島及びタラワ島を反復爆撃し、その一部兵力は二十一日朝兩島に上陸し、目下激戰中なり

二、我航空部隊は十九日以來マキン島及びタラワ島を反復爆撃し、敵艦船、地上施設に大なる損害を與へたり

三、我方の損害は現在迄に判明せるもの飛行機未歸還二十一機なり

【東京發】ソロモン群島における敵の攻勢は、その一部兵力を以つてマキン島及びタラワ島を攻撃するに至つたが、これは南太平洋における敵の攻勢の一環であり、敵は既に數次にわたり、ソロモン群島、ブカ島、ブイン、ショートランド、ラバウル、ニューアイルランド島カビエン、ニューブリテン島ツルブ、ガスマタ、ニューギニア島ラエ、サラモア、ウエワク、ホーランジア、ビアク島、セレベス島メナドに對し、延べ約千六百機の大航空撃滅戰を展開し、敵航空兵力に對し壓倒的打撃を與へ、その大半を撃滅し、敵の攻勢企圖を破摧したのである

【東京發】ギルバート諸島方面の敵航空兵力は、十九日朝來の我が攻撃により、マキン、タラワ兩島に在つた殆んど全部の飛行機を撃滅されたものと認められる

【東京發】ギルバート諸島マキン、タラワ兩島に對する敵の攻撃は、十九日朝來艦載機及び艦砲を以つて開始されたが、敵は既に十九日午前中に於て、マキン島に約五千、タラワ島に約四千の兵力を上陸せしめたものと認められる

【東京發】ギルバート諸島マキン、タラワ兩島に對する敵の攻撃は、十九日朝來艦載機及び艦砲を以つて開始されたが、敵は既に十九日午前中に於て、マキン島に約五千、タラワ島に約四千の兵力を上陸せしめたものと認められる

【東京發】ギルバート諸島の中央太平洋の要衝

社說

新穀への感謝について

豫ての豫想は、十分全島の自給自足に於ける新穀に依りる高砂族同胞の過半との物資が與へられ、それに依るの不足を補ふやうになつた。然しその不足は、本島の如く絕對的なものでは無い。豫を以てすれば不足を不足とすることも無くし、どうやら自給自足し得る程度のものなのである。

然らば、その豫とは如何なるものといふと、それは穀物、即ち米の問題からのものであり、前年に於ける米穀、特に甘藷の如き物を、同じて、この二つの豫を以てすれば、現下の食糧問題に於ける島民の苦勞を大いに輕減することが出來るのである。

何となれば、現下の問題は、眞面目の問題と、表かな問題とにあるといふ點に歸着するからである。眞面目の問題とは、即ち米穀の問題であつて、そのためには一粒でも多く收穫をあげるといふ、即ち生産に關する問題であり、表かな問題とは、即ち米穀の消費に關する問題である。

◇

前者は、一方に於ては增産的に、他方に於ては節約的に相關聯もせねばならないが、この兩者に關聯せねばならないが、この兩者に關聯せねばならないが、この兩者に關聯せ

けふ新穀感謝の日
農家の歓喜を島都で多彩な行事
御内祭金幣奉献式
きのふ新竹州庁と挙行
新穀感謝大会

積極的貯蓄運動
銃後の守りを固く
貯蓄目標額を設定

警防團の實地訓練
十一月一日の防火日に挙行

第二種豊業團體を強化
農事実行組合を単位

出陣學徒を激励
台北市奉祝團員を動員

見て呉れ僕の腕前を…
荒鷲送る空の空へ
凌ぐ本島若人の闘魂

女乙戦決
秋空に響く快い鐵の音

〝がね〟の波に挑む
新竹州民に感謝状

生めよ殖やせよ
結婚と産兒増殖運動

動物祭
十三日圓山で

婚姻に優生家を招待

用探を年少青島本
集荷員更で廣空航電海

謹告
臺灣紬子工業協會

明基模型飛行機
南の空へ
解説書
製作法水化傑水
南の國民
南の學校
南の生活
南の十大兵器
南の十大作戦
南の十大建設
南の十大人物
南の十大都市
南の十大産業
南の十大名所
南の十大名物
南の十大名産
南の十大名勝
南の十大名所旧跡
南の十大名所古蹟
南の十大名所図会
南の十大名所案内
南の十大名所記
南の十大名所誌
南の十大名所史
南の十大名所伝
南の十大名所物語
南の十大名所随筆
南の十大名所紀行
南の十大名所日記
南の十大名所書簡
南の十大名所詩歌
南の十大名所和歌
南の十大名所俳句
南の十大名所川柳
南の十大名所狂歌
南の十大名所謡曲
南の十大名所浄瑠璃
南の十大名所歌舞伎
南の十大名所能狂言
南の十大名所落語
南の十大名所講談
南の十大名所浪曲
南の十大名所漫才
南の十大名所漫談
南の十大名所奇術
南の十大名所曲芸
南の十大名所軽業
南の十大名所手品
南の十大名所影絵
南の十大名所人形芝居
南の十大名所操り人形
南の十大名所糸操り人形
南の十大名所指人形
南の十大名所足操り人形
南の十大名所口上
南の十大名所前口上
南の十大名所後口上
南の十大名所中口上
南の十大名所切口上
南の十大名所結び口上
南の十大名所締め口上
南の十大名所幕引き
南の十大名所終演
南の十大名所閉演
南の十大名所閉館
南の十大名所閉園
南の十大名所閉場
南の十大名所閉門
南の十大名所閉鎖
南の十大名所閉店
南の十大名所閉業
南の十大名所閉廷
南の十大名所閉会
南の十大名所閉式
南の十大名所閉祭
南の十大名所閉幕
南の十大名所閉演
南の十大名所閉館
南の十大名所閉園
南の十大名所閉場
南の十大名所閉門
南の十大名所閉鎖
南の十大名所閉店
南の十大名所閉業
南の十大名所閉廷
南の十大名所閉会
南の十大名所閉式
南の十大名所閉祭
南の十大名所閉幕

在學者の八割志願

陸軍特別志願臨時採用　東京の臺灣學徒

【臺北電話特報】陸軍特別志願兵臨時採用に關する臺灣總督の談話發表に關聯し東京の臺灣學徒の志願狀況を調査中であつたが二十三日午後四時をもつて願切つたが、在京臺灣學徒の八割までが志願した模樣である、なほ志願者の銓衡は二十四日の總督府會議室で行はれる筈である

矢繼早の戰果　皇國矢繼早の獻金

【臺北】矢繼早に大東亞から發送されたフーゲンビル防衛戰の大砲に感激の臺灣同胞は獻金を寄せたが、十九日までに臺北市の分だけで八十六圓四十四錢に達したので、臺北市では二十日の朝會で發表、「皇國矢繼早獻金」に決定した

戰果に感激完納　中壓街民熱意の反映

【中壓】管内中壓街に於ては昭和十七年分の軍事公債割當額を總動員して二十日に完納するを目標として邁進しつつあるが、今朝の同街役場もフーゲンビル防衛大砲獻納の戰果に感激、全部落民の熱意で二十日朝の總動員を完遂するに至つた

青木健作君

手を携へ米英撃滅　海軍志願者訓練所へ　兩君仲よく合格

【臺南】臺南市文化部長男青木健作君（六）は陸軍特別志願兵臨時採用に合格した、同君は昭和十六年臺南第二國民學校を卒業、直ちに臺南市木材工組合に勤めてゐたが、今回志願兵に合格したのであつた、なほ父親の勸めで作つた兄弟二人の海軍志願兵で兄弟共に合格したのは珍しい、兄健作君は「米英の如き野人國を一日も早く皇國のために役に立つ國にするため大いに働きます」と張切つてゐる（寫眞は健作君）

芙蓉綿君

【臺北】「米英の如き野人國を一日も早く皇國のために役に立つ國にするため大いに働きます」と張切つてゐる芙蓉綿君（寫眞は健作君）

臺南幸壯更迭　副團長に天野氏

【臺南】臺南青年團では二十日午後一時から同團事務所で團長に天野氏を推薦、次いで副團長に天野氏を推薦、次いで副團長に天野氏を推薦、次いで副